

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		教育支援館運営				所管	教育委員会 教育支援館		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区生涯学習センター条例、東京都台東区立教育支援館処務規則			[事業開始]	昭和 3 0 年度	
	事業対象	区内在住・在学の幼児・児童・生徒、保護者、教職員							
	事業目的	研修支援、教育相談及び適応指導等により、学校園を支援し、幼児・児童・生徒の健全育成に寄与する。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育支援館の管理運営に関する事務(庶務・経理・人事等)及び施設管理 ・日本語指導講師及び保護者面談通訳講師派遣 							
委託の有無	一部委託	委託内容	日本語指導講師派遣、保護者面談通訳、給与ソフト保守サポート						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	開館日数	日	242	288	276	244		
		日本語指導講師派遣対象児童・生徒数	人	63	37	44	61		
	成果指標	来所相談・電話相談回数	回	2,600	2,759	2,569	2,306		
		日本語指導講師延派遣時間	時間	2,767	2,246	2,576	2,686		
	決算額 (単位：千円)				(148,300)	(152,348)	(229,178)		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			(146,588)	(148,186)	(219,168)		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			(13,294)	(15,618)	(17,230)		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			(1,020)	(1,040)	(1,040)		
		総経費			(160,902)	(164,844)	(237,438)		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			(9,634)	(9,450)	(71,649)			
	一般財源 (区負担額)			(151,268)	(155,394)	(165,789)			
前年度から改善した事項	日本語指導講師派遣について、学校及び派遣委託業者と連携・連絡を密にすることで習得状況の把握に努め、適切な運用を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	近年、学校からの日本語指導講師派遣要請が増加傾向にあるため、学校経営に対する支援のさらなる充実が必要である。						
	効率性	3	関係課及び学校園等と連絡を密に取りながら、日本語指導講師及び保護者面談通訳講師派遣等の事業が効率的に行われた。						
	手段の適切性	4	日本語指導及び保護者面談通訳については、業者に委託し専門の講師を派遣するという方式で一定の成果を得た。						
	目的達成度	4	学校園からの日本語指導及び保護者面談通訳講師の派遣要請に基づき、適時適切な講師の派遣が行われた。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
日本語指導及び保護者面談通訳講師の派遣を行うことなどにより、学校園からのニーズに対応した。今後も学校園等との連携を密にし、適切な支援に努めていく。						維持			